

「北海道地域福祉支援計画」の意見ぼしゅうの結果(子ども向け)

令和6年2月21日

実施期間	令和5年12月8日から令和6年1月9日まで
回答数	10人

1 回答者の年代

【質問】年代をおこたえください。

区分	人数	割合
小学生	3人	30.0%
中学生	3人	30.0%
高校生	4人	40.0%
その他	0人	0.0%
合計	10人	

2 市町村の相談体制について

【質問】さまざまな方が安心して暮らせるようにするためには、市町村で、特にどの分野の相談体制がとどっているかとおもいますか？

区分	おとしよりの相談をする部署	障がいがある方の相談をする部署	子どもを持つ親の相談をする部署	生活にこまっている方の相談をする部署	わからない
小学生	0人 (割合) 0.0%	2人 (割合) 66.7%	0人 (割合) 0.0%	1人 (割合) 33.3%	0人 (割合) 0.0%
中学生	0人 (割合) 0.0%	1人 (割合) 33.3%	0人 (割合) 0.0%	2人 (割合) 66.7%	0人 (割合) 0.0%
高校生	0人 (割合) 0.0%	1人 (割合) 25.0%	1人 (割合) 25.0%	2人 (割合) 50.0%	0人 (割合) 0.0%
その他	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%
合計	0人 (割合) 0.0%	4人 (割合) 40.0%	1人 (割合) 10.0%	5人 (割合) 50.0%	0人 (割合) 0.0%

みなさんの意見	「生活にこまっている方の相談する部署」、「障がいのある方の相談をする部署」の相談体制がとどっているかとおもっている人が多いことがわかりました。
意見の反映	市町村の相談体制について、みなさんからの意見を参考にして、生活にこまっている方や、障がいのある方の相談体制をととのえることが大切であることをしっかりと書くことにします。

3 市町村の相談窓口について

【質問】多くのこまりごとをかえる方が市町村に行ったとき、相談先の窓口がどのようなしくみであれば便利だとおもいますか？

区分	すべてのこまりごとを一つの相談窓口できいてもらえるしくみ	こまりごとの内容に応じて、べつべつの相談窓口でくわしくきいてもらえるしくみ	どの窓口に行っても相談をきいてもらえるしくみ	なるべくはやく相談をきいてもらえるしくみ	わからない
小学生	1人 (割合) 33.3%	0人 (割合) 0.0%	2人 (割合) 66.7%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%
中学生	0人 (割合) 0.0%	1人 (割合) 33.3%	0人 (割合) 0.0%	2人 (割合) 66.7%	0人 (割合) 0.0%
高校生	0人 (割合) 0.0%	3人 (割合) 75.0%	1人 (割合) 25.0%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%
その他	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%	0人 (割合) 0.0%
合計	1人 (割合) 10.0%	4人 (割合) 40.0%	3人 (割合) 30.0%	2人 (割合) 20.0%	0人 (割合) 0.0%

みなさんの意見	「こまりごとの内容に応じて、べつべつの相談窓口でくわしくきいてもらえるしくみ」、「どの窓口に行っても相談をきいてもらえるしくみ」があれば便利だと思っている人が多いことがわかりました。
意見の反映	市町村の相談窓口について、みなさんからの意見を参考にして、こまりごとの内容に応じてそれぞれの窓口でくわしくきいたり、どの窓口に行っても相談を受け付けることが大切であることをしっかりと書くことにします。

4 福祉や介護の仕事をする職員について

【質問】よりよい福祉や介護の支援が上げられるようにするためには、どこにつとめている職員の数をふやすべきとおもいますか？

区分	介護の施設や事業所	福祉の相談機関	ボランティア活動をおこなう団体	市町村の福祉の部署	わからない
小学生 (割合)	2人 66.7%	0人 0.0%	1人 33.3%	0人 0.0%	0人 0.0%
中学生 (割合)	3人 100.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
高校生 (割合)	2人 50.0%	2人 50.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他 (割合)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (割合)	7人 70.0%	2人 20.0%	1人 10.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

みなさんの意見	「介護の施設や事業所」の職員の数をふやすこととされている人が多いことがわかりました。
意見の反映	福祉や介護の仕事をする職員について、みなさんからの意見を参考にして、介護の施設や事業所の職員を充分に確保することが大切であることをしっかり書くことにします。

5 バリアフリーの取組について

【質問】年齢や障がいの有無などにかかわらず、だれもが安心してくらすことのできる環境づくりとして、どのような取組が必要とおもいますか？

区分	バリアフリーの考え方をひろめること	車いすがはしりやすい通路をふやすこと	文字をよめない方でもつかいやすい施設や商品をふやすこと	さまざまな考え方もつすべての人がたがいにわかりあうこと	わからない
小学生 (割合)	2人 66.7%	0人 0.0%	1人 33.3%	0人 0.0%	0人 0.0%
中学生 (割合)	1人 33.3%	1人 33.3%	0人 0.0%	1人 33.3%	0人 0.0%
高校生 (割合)	1人 25.0%	2人 50.0%	1人 25.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他 (割合)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (割合)	4人 40.0%	3人 30.0%	2人 20.0%	1人 10.0%	0人 0.0%

みなさんの意見	「バリアフリーの考え方をひろめること」、「車いすがはしりやすい通路をふやすこと」が必要と思っている人が多いことがわかりました。
意見の反映	バリアフリーの取組について、みなさんからの意見を参考にして、バリアフリーの考え方を広く知ってもらうことや、車いすを利用しやすいまちづくりが大切であることをしっかり書くことにします。

6 交流やまなびの場について

【質問】年齢や立場がちがう方々がたがいにわかりあい、理解をふかめるためには、どのような場所や機会があればよいとおもいますか？

区分	市町村や団体などが開催する交流の場	行事やイベントなどの機会	町内会などのあつまり	公民館や児童館などのあつまり	わからない
小学生 (割合)	0人 0.0%	2人 66.7%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 33.3%
中学生 (割合)	2人 66.7%	1人 33.3%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
高校生 (割合)	1人 25.0%	2人 50.0%	1人 25.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他 (割合)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (割合)	3人 30.0%	5人 50.0%	1人 10.0%	0人 0.0%	1人 10.0%

みなさんの意見	「行事やイベントなどの機会」があればよいと思っている人が多いことがわかりました。
意見の反映	交流やまなびの場について、みなさんからの意見を参考にして、多様な方々が参加する行事やイベントなどの機会が大切であることをしっかり書くことにします。

7 たがいにささえあう社会について

【質問】だれもがやりがいや役割をもって活躍できる社会を実現するためには、どのような取組が必要とおもいますか？

区分	おとしよりが元気に活躍できる場	道庁で子どもの意見やアイデアをとりいれるしくみ	おおくの方が参加し、あつまる場所やしくみ	さまざまな方の相談にはばひろく対応できる市町村窓口のしくみ	わからない
小学生 (割合)	1人 33.3%	1人 33.3%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 33.3%
中学生 (割合)	0人 0.0%	2人 66.7%	1人 33.3%	0人 0.0%	0人 0.0%
高校生 (割合)	2人 50.0%	0人 0.0%	2人 50.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他 (割合)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (割合)	3人 30.0%	3人 30.0%	3人 30.0%	0人 0.0%	1人 10.0%

みなさんの意見	「おとしよりが元気に活躍できる場」、「道庁で子どもの意見やアイデアをとりいれるしくみ」、「おおくの方が参加し、あつまる場所やしくみ」が必要と思っている人が多いことがわかりました。
意見の反映	たがいにささえあう社会について、みなさんからの意見を参考にして、おとしよりが元気に活躍できる場や、道庁で子どもの意見やアイデアをとりいれるしくみ、たくさんの方が交流できる場所やしくみが大切であることをしっかり書くことにします。

8 その他について

【質問】その他に、なにか意見があればおこたえください。

年代	意見の内容	意見の反映
高校生	お年寄りや障がいのある子、子供の意見と聴いたので、虐待や教育で困っている方向けの意見を述べさせて頂きます。以前私には兄弟等の関係を持った受験生の友人がいて、兄弟での教育環境や勉学の道具が全く揃っておらず、苦労したという話を聞きました。なのでそのような子供にも勉強しやすいように、教師の方が来て欲しいです。検討お願いします。	北海道の児童相談所では、教師の免許を持った支援員などが一時保護中の子どもに勉強を教える仕組みがあります。今回いただいた意見を参考にして、今後も、一人ひとりの子どもの学力に合わせた支援を行ってまいります。